

調達要求番号：

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物品番号		仕 様 書 番 号
防弾楯	H Q - Z 1 0 7 0 1 7 D	
	作 成	平成15年11月10日
	変 更	平成26年 5月23日
	作成部隊等名	補給統制本部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する市販品の防弾楯について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書に用いる用語及び定義は、次によるほか、GLT-CG-Z000001による。

1.2.1

市販品

一般市場に流通している物品でカタログなどによって明確にされているものをいう。

1.2.2

カタログ

この仕様書においては、製造者等の使用しているカタログをいう。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

NDS Z 8011 角形銘板

b) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

2 一般的事項

本仕様書に規定していない事項は、製造会社の規定する仕様及び社内規格並びに商慣習による。

3 製品に関する要求

3.1 品名・カタログ製品名


品名及びカタログ製品名は、調達品目表による。

3.2 構成・性能

構成及び性能は、調達品目表による。

3.3 製品の表示

製品の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、図1に示す様式の銘板を、本体の適宜な位置に堅固に接着するものとする。

陸 上 自 衛 隊 		単位 mm
品 名	防 弾 楯	52
物 品 番 号	a)	
納 入 年 月	例 2014年12月	
納 入 者	b)	
50		

注記1 材料は、アルミニウムはく板とする。

注記2 用字及び書体は、NDS Z 8011による。

注記3 銘板の寸法は、標準を示す。

注 a) 該当する物品番号を記入する。

b) 契約の相手方又はその略号を記入する。

図1－銘板

4 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

5 出荷条件

出荷条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

6 その他の指示

6.1 附属品

附属品は、製造者の仕様による。

6.2 納入書類

6.2.1 添付書類

添付書類は、表1によるものとし、契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、本製品1台につき各1部を添付するものとする。

表1－添付書類

名称	注記
取扱説明書	GLT-CG-Z000001の箇条7による。 日本語版とし、合冊でも可とする。
整備資料（第1種）	
部品表（第1種）	
品質保証書	製造者の仕様による。
アフターサービス連絡表	納地近傍の営業所等名、所在地及び電話番号が明記されているものをいう。

6.2.2 提出書類

提出書類は、表2によるものとし、契約の相手方は、納期までに補給統制本部需品部へ各2部、納地先の各補給処装備計画部需品課（関東補給処においては、松戸支処需品部補給整備課）へ各1部を

提出するものとする。ただし、初回のみとし、2回目以降同一契約者が同一製品を納入する場合は省略する。

表 2-提出書類

名称	注記
取扱説明書	G L T - C G - Z 0 0 0 0 0 1 の箇条 7 による。 日本語版とし、合冊でも可とする。
整備資料（第 1 種）	
部品表（第 1 種）	
品質保証書	製造者の仕様による。
アフターサービス一覧表	全国の支店、営業所等名、所在地及び電話番号が明記されているものをいう。

6.3 仕様書に関する疑義

この仕様書内容について疑義が生じた場合は、契約担当官等に申し出てその指示を受けるものとする。

調達品目表

調達要求番号	51TT1AK0/17-0015	仕様書番号	HQ-Z107017D
調達要求年月日	平成27年 8月 24日	作成年月日	平成26年 5月 23日
物品番号等	015390001722	作成部隊等名	補給統制本部

1 調達品目

品名	カタログ製品名	注記
防弾楯	日本特装(株)小銃FMJ弾対応防弾楯 NT-AR002 J-te k S. A. R. L 小銃対応防弾楯 [NIJⅢ] J-37TE2	-

2 構成

構成は、次による。

品名	数量
本体	1台
自立スタンド	1式

3 性能

同等と判断する要求基準は、次による。

- a) 小銃弾(普通弾)による射撃から耐弾できるものとする。
- b) 努めて軽量(10 kg程度)で携行が容易であり、片手での取扱いが可能なこととする。
- c) 防弾楯の面積は、4 000 m²以上であるものとする。
- d) 本体とスタンドキットは、かん合性があるものとする。